

## 第1回一宮市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会審議報告

- 1 開催日時 2024年11月1日(金) 午後2時00分から午後3時5分
  - 2 開催場所 一宮市役所11階 1103会議室
  - 3 出席者 委員8名  
東淵委員、角崎委員、山口委員、浅井委員、加藤委員、林委員、堀委員、  
春田委員  
事務局12名
  - 4 欠席者 近藤委員
  - 5 公開・非公開の別 公開
  - 6 傍聴者 1名
  - 7 審議内容
    - 会長の選任  
委員の互選により、会長は角崎委員に決定された。
    - 副会長の指名  
会長が東淵委員を副会長に指名し、決定された。
    - 議題
      - (1) 2023(令和5)年度各事業の実績について  
別添資料「2024年度第1回一宮市社会福祉審議会高齢者福祉専門分科会資料」について審議した。
- 〈質疑概要〉
- (委員) 予防給付費における訪問リハビリテーションと居宅療養管理指導が増加している理由および福祉用具貸与の増加理由と今後の見通しを教えてください。
  - (事務局) 訪問リハビリテーションと居宅療養管理指導は全国的にも伸びており、在宅療養者が増加傾向にあるためと考える。地域包括ケアシステムにおいては在宅介護と医療の連携が重要であり、今後も注視したい。福祉用具貸与は、コロナ禍で外出の機会が減り、軽度の認定者において必要性が高まったと考える。外出の機会が増え身体状態が改善されれば、低くなる可能性もある。
  - (委員) 看護小規模多機能型居宅介護はどれぐらいの期間応募がないのか。
  - (事務局) 8期期間中に2年度にわたり募集、9期でも募集。3回とも応募がない。9期では応募しやすくしたため、応募の手前まで進んだ法人もあるが、資材の高騰等を

理由に断念された。

- (委員) 認知症対応型共同生活介護も同じ状況か。
- (事務局) 8期は計画通り開設した。9期では本日から募集を始めた。
- (委員) 介護保険の訪問リハビリテーションは効果が見えてこないことがある。ADLの維持や改善の割合などアウトカム評価で確認をする必要がある。
- (委員) 介護給付費が予想より多く、要介護認定者数も増えていることを考えると、アウトカムベースでどのように評価していくかということは重要である。訪問リハビリテーションの評価や改善度などを教えてほしい。
- (事務局) 介護保険の訪問リハビリテーションは、ケアマネジャーが必要と考え、医師の指示のもとにケアプランを立てている。ケアプラン点検でケアプランを見ていると、一定の効果はあると感じている。
- (委員) ケアマネジャーと主治医との意見が合わないケースもある。介護保険ではプランニングの権利を待つケアマネジャーがすべての責任を持っているように見えるが、それでよいのかという問題提起をしたい。できるだけ多くサービスを使うことがよいということではなく、適切な給付となるようケアマネジャーにお願いしたい。介護保険、医療保険、障害福祉も含めて、その人がその人らしく生活していくのをどうサポートすべきかが根底にある考え方だと思う。
- (委員) ケアプラン点検の意義もそこだと思うので問題共有しながら進めたい。介護は医療と違い、利用者の主権が保たれ、ケアプランという形で作る方と利用者の意思が出てくる。中核となるのがケアプランということを確認し、今後も検討や見守りをしていくとよい。
- (委員) 認知症高齢者個人賠償責任保険事業の2023年度の状況はどうか。
- (事務局) 認知症高齢者捜索支援サービス事業の登録者が2024年3月時点で64人。認知症高齢者個人賠償責任保険事業も同数で64人。
- (委員) 高齢者の異動について、地域によっては買い物難民が出始めている。他の地域では施設間で福祉車両を共有する動きがある。通所系サービスの送迎車が稼働していない時間を活用して事業を立ち上げるなどの発想はあるか。
- (事務局) 生活支援体制整備事業という住民主体の事業の中で「お買い物ツアー」という形で実施している。社会福祉法人の協力により、日中の空いた時間を活用して「住宅からスーパーへの送迎」という形で行っている。今後、市内全域に展開できないか検討している。その他、高齢者の移動に関してできることはないか検討を進めている。
- (委員) 地域によってはコミュニティバスの取組みがある。高齢で移動手段がない、近所づきあいもないという話をよく聞く。まちとしての助け合いも減ってきていることを思うと、緩やかな仕組みとしては大きく作っておいた方がよいと思う。
- (委員) 外出支援も含めて外で活動できるということが介護予防につながる。地域福祉に関することでもあり、この専門分科会でも共有して認識すべき問題だと思う。
- (委員) 政策評価について、2023年度のケアプラン点検数は291件でよいか。

- (事務局) 291 件である。点検手法を変えたため当初の予定とはかなり差が開いた。
- (委員) 9 期計画にはどう記載されているか。
- (事務局) ケアプラン点検数ではなく、ケアマネジャーとの対話を重視した点検を行い、事業所を 3 年間ですべて回ることを目標としている。
- (委員) 数え方を変えたという理解でよいか。
- (事務局) 8 期の目標では、運営指導でケアプランを見たものも合わせた目標値を掲げた。運営指導では指導の意味が強い。より良い自立支援に資するプランを立てるために、ケアマネジャーとの対話を重視するべきという考えのもと、運営指導におけるケアプラン点検は 8 期計画の途中で止めた。結果、2023 年度の数値が低くなった。
- (委員) 補足の報告や資料はあるか。数字が飛びすぎると評価できない。数え方を変える場合は定義をするべき。
- (事務局) 計画書 15 ページ一番下に目標達成に至らなかった理由として述べている。2022 年度の結果に対する分析であるが、2023 年度も同じ状況である。数え方ではなく事業のやり方を変えた。運営指導の中で行うものは指導であり、ケアプラン点検とは区別した。
- (委員) 理解した。

## (2) その他

次回の分科会開催予定について、2025 年 10 月下旬～11 月上旬を予定しており、内容は 2024 年度実績と第 10 期高齢者福祉計画作成に向けたアンケート調査についてであることを説明した。

2024 年度第 1 回  
一宮市社会福祉審議会  
高齢者福祉専門分科会  
資 料

2024 年 11 月 1 日（金）開催



# 1. 高齢者人口について

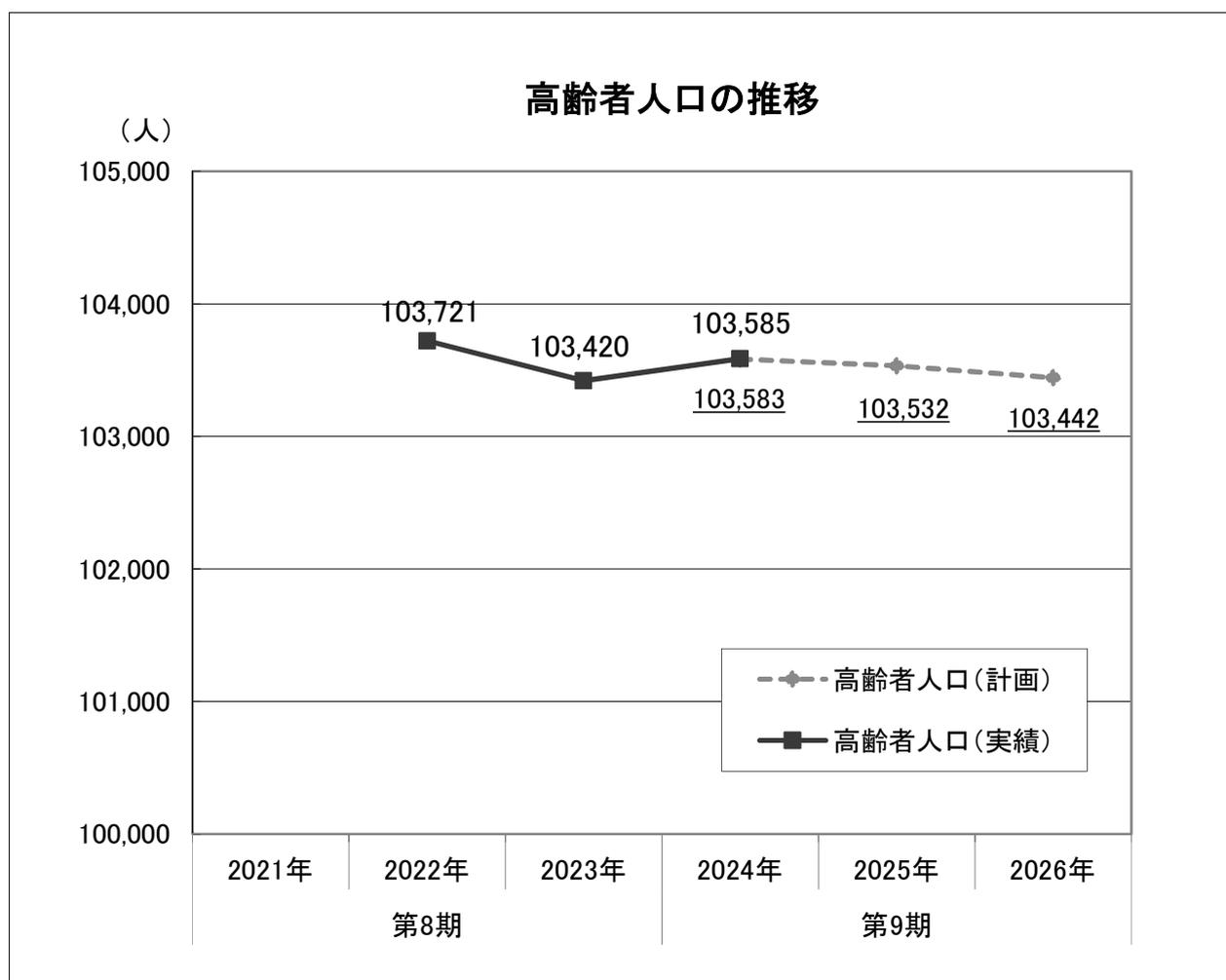
## 高齢者人口の計画値と実績値

年齢区分	2022年	2023年	2024年		
	実績	実績	計画	実績	増・△減
総人口 (人)	381,366	379,538	376,756	377,661	905
65歳以上 (人)	103,721	103,420	103,583	103,585	2
75歳以上	55,948	58,373	61,550	60,537	△ 1,013
65歳～74歳	47,773	45,047	42,033	43,048	1,015
高齢化率 (%)	27.2	27.2	27.5	27.4	△ 0.1
後期高齢化率(%)	14.7	15.4	16.3	16.0	△ 0.3

※実績値は、各年4月1日現在の実績値（市民課発表）

計画値は、第9期高齢者福祉計画における推計値

※後期高齢化率：75歳以上の人口/総人口

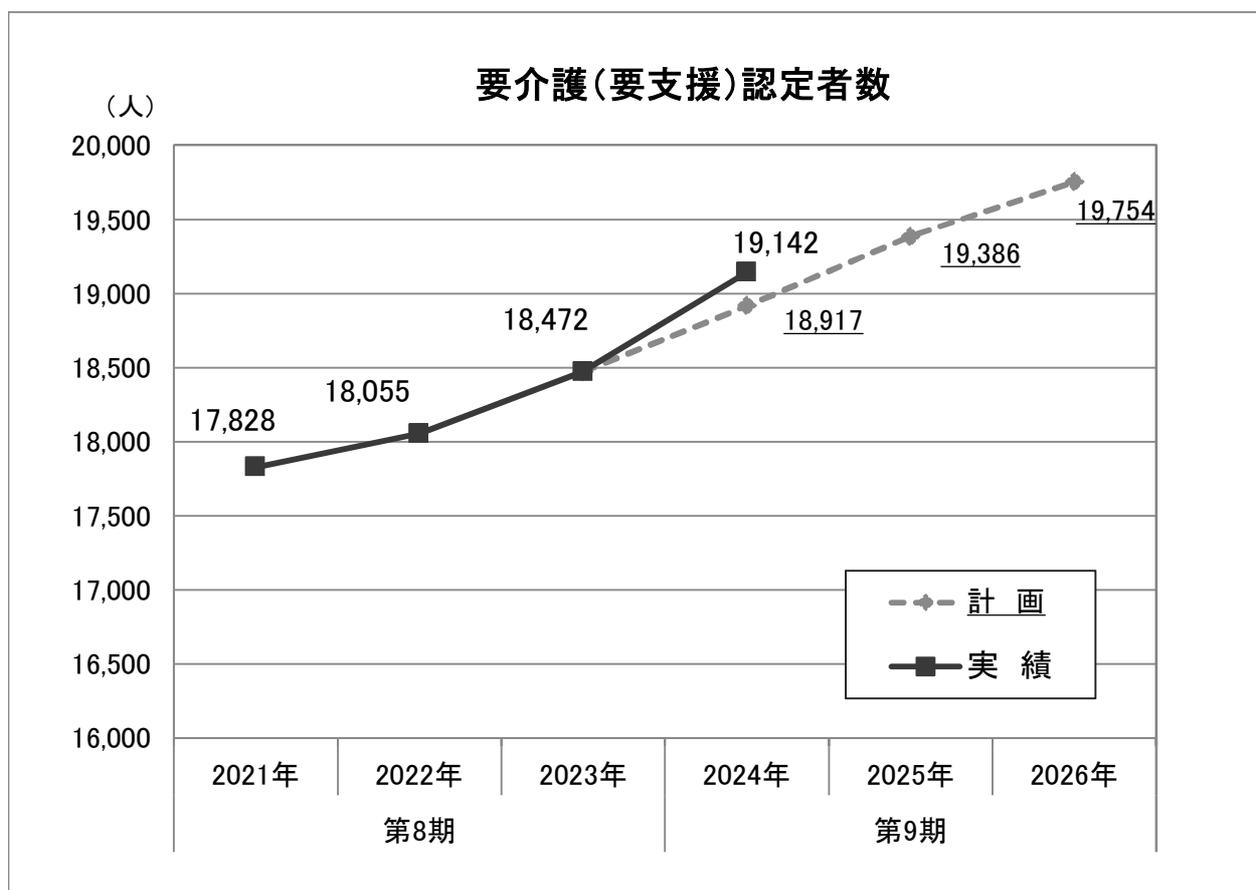


## 2. 要介護者等について

### (1) 要介護(要支援)認定者数の計画値と実績値

	2022年	2023年	2024年		
	実績	実績	計画	実績	増・△減
要介護5 (人)	1,380	1,431	1,469	1,412	△ 57
要介護4 (人)	2,151	2,292	2,352	2,343	△ 9
要介護3 (人)	2,304	2,292	2,378	2,419	41
要介護2 (人)	3,172	3,182	3,243	3,266	23
要介護1 (人)	4,204	4,323	4,452	4,510	58
要支援2 (人)	2,506	2,625	2,663	2,805	142
要支援1 (人)	2,338	2,327	2,360	2,387	27
総数 (人)	18,055	18,472	18,917	19,142	225
1号の認定者	17,653	18,064	18,514	18,730	216
2号の認定者	402	408	403	412	9

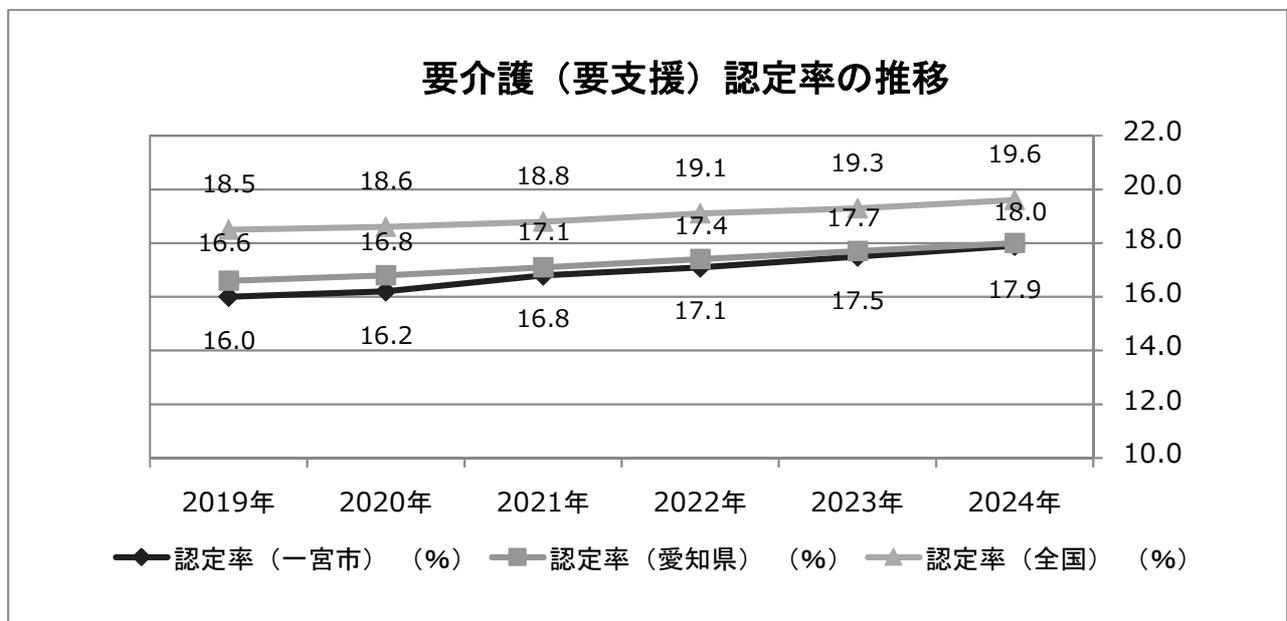
※実績は、2022～2023年は各年9月末、2024年は8月末における数値



## (2) 要介護(要支援)認定率の推移

	2019年	2020年	2021年	2022年	2023年	2024年
認定率 (全国) (%)	18.5	18.6	18.8	19.1	19.3	19.6
認定率 (愛知県) (%)	16.6	16.8	17.1	17.4	17.7	18.0
認定率 (一宮市) (%)	16.0	16.2	16.8	17.1	17.5	17.9
要介護 5 (%)	1.4	1.4	1.3	1.3	1.3	1.3
要介護 4 (%)	1.9	2.0	1.9	2.0	2.2	2.2
要介護 3 (%)	2.1	2.1	2.2	2.2	2.2	2.2
要介護 2 (%)	2.9	3.0	3.1	3.0	3.0	3.1
要介護 1 (%)	3.6	3.5	3.7	4.0	4.1	4.2
要支援 2 (%)	2.0	2.1	2.3	2.3	2.5	2.6
要支援 1 (%)	2.1	2.0	2.1	2.2	2.2	2.2

※2019～2023年は各年9月末、2024年は6月末における数値 (1号被保険者のみ)



## (3) 要介護(要支援)認定率の比較(2024年度要介護度別)

	全国	愛知県	一宮市
合計認定率 (%)	19.6	18.0	17.9
要介護 5 (%)	1.6	1.4	1.3
要介護 4 (%)	2.5	2.2	2.2
要介護 3 (%)	2.6	2.4	2.2
要介護 2 (%)	3.3	3.0	3.1
要介護 1 (%)	4.0	3.3	4.2
要支援 2 (%)	2.8	3.2	2.6
要支援 1 (%)	2.8	2.6	2.2

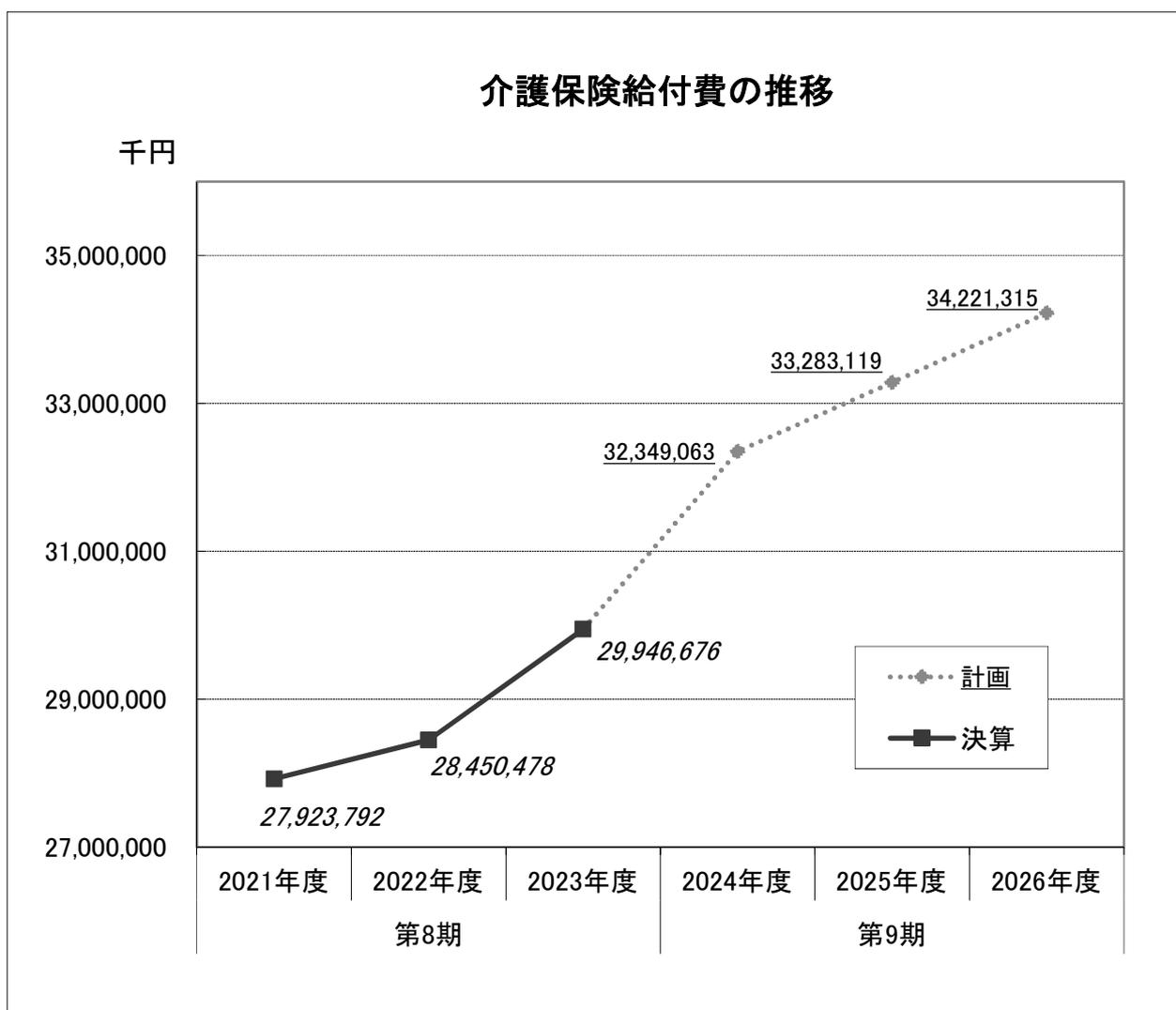
※2024年6月末 (1号被保険者のみ)

### 3. 介護保険給付費について

#### (1) 介護保険給付費の推移

(単位：千円)

2021年度	2022年度	2023年度		
実績	実績	計画	実績	対計画比
27,923,792	28,450,478	31,760,857	29,946,676	94.3%



(2) サービス別介護保険給付費

【介護給付費】

(単位：千円)

	2021年度	2022年度	2023年度		
	実績	実績	計画	実績	対計画比
(1) 居宅サービス	14,828,668	15,459,212	17,273,259	16,422,609	95.1%
訪問介護	3,452,918	3,838,713	3,968,180	4,223,400	106.4%
訪問入浴介護	122,779	116,506	123,594	119,169	96.4%
訪問看護	837,836	895,702	977,190	964,826	98.7%
訪問リハビリテーション	38,274	50,005	21,344	58,791	275.4%
居宅療養管理指導	438,919	523,249	480,637	592,163	123.2%
通所介護	4,320,491	4,375,332	5,081,254	4,725,856	93.0%
通所リハビリテーション	1,076,722	1,006,778	1,377,695	976,888	70.9%
短期入所生活介護	1,134,273	1,118,671	1,342,024	1,102,533	82.2%
短期入所療養介護(老健)	80,802	70,512	133,869	90,694	67.7%
短期入所療養介護(病院等)	3,838	4,703	15,031	5,460	36.3%
福祉用具貸与	848,081	901,355	997,908	945,895	94.8%
特定福祉用具購入費	29,558	29,517	34,326	33,938	98.9%
住宅改修費	70,464	71,937	88,387	72,661	82.2%
特定施設入居者生活介護	845,994	874,283	983,673	867,177	88.2%
居宅介護支援	1,527,721	1,581,950	1,648,147	1,643,158	99.7%
(2) 地域密着型サービス	3,851,680	3,820,976	4,500,323	3,931,105	87.4%
定期巡回・随時対応型訪問介護看護	149,344	179,269	185,722	165,242	89.0%
夜間対応型訪問介護	0	0	0	0	-
認知症対応型通所介護	452,445	407,361	561,720	408,315	72.7%
小規模多機能型居宅介護	820,779	772,507	944,726	783,051	82.9%
認知症対応型共同生活介護	1,184,480	1,176,325	1,271,049	1,259,332	99.1%
地域密着型特定施設入居者生活介護	0	0	0	0	-
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	674,717	686,955	717,765	707,084	98.5%
看護小規模多機能型居宅介護	74,785	104,692	127,919	95,766	74.9%
地域密着型通所介護	495,130	493,866	691,422	512,316	74.1%
(3) 施設サービス	7,062,847	7,067,174	7,613,991	7,376,249	96.9%
介護老人福祉施設	4,440,625	4,402,915	4,796,604	4,661,802	97.2%
介護老人保健施設	2,600,767	2,639,883	2,791,322	2,682,828	96.1%
介護医療院	21,455	24,377	22,023	31,619	143.6%
介護療養型医療施設	0	0	4,042	0	0.0%
合 計	25,743,194	26,347,362	29,387,573	27,729,963	94.4%

実績値は保険者向け給付実績情報（愛知県国民健康保険団体連合会）

四捨五入の関係で、合計と内訳は一致しない場合があります。

## 【予防給付費】

(単位：千円)

	2021年度	2022年度	2023年度		
	実績	実績	計画	実績	対計画比
(1) 介護予防サービス	642,512	672,122	695,871	720,921	103.6%
訪問入浴介護	1,133	840	5,727	1,190	20.8%
訪問看護	78,717	78,823	69,533	79,024	113.6%
訪問リハビリテーション	3,931	8,558	4,324	7,202	166.6%
居宅療養管理指導	20,291	23,458	19,423	29,674	152.8%
通所リハビリテーション	165,055	149,313	192,477	163,276	84.8%
短期入所生活介護	6,560	8,000	10,345	7,200	69.6%
短期入所療養介護（老健）	1,028	1,049	1,167	541	46.4%
短期入所療養介護（病院等）	128	96	0	0	-
福祉用具貸与	138,280	152,604	139,933	168,656	120.5%
特定福祉用具購入費	9,961	11,139	11,389	10,489	92.1%
住宅改修費	45,536	50,134	52,193	47,493	91.0%
特定施設入居者生活介護	49,434	56,863	63,725	67,394	105.8%
介護予防支援	122,459	131,246	125,635	138,783	110.5%
(2) 地域密着型介護予防サービス	29,791	31,209	46,600	39,968	85.8%
認知症対応型通所介護	2,213	980	3,738	933	25.0%
小規模多機能型居宅介護	26,394	26,142	29,011	36,530	125.9%
認知症対応型共同生活介護	1,184	4,087	13,851	2,506	18.1%
合 計	672,303	703,331	742,471	760,889	102.5%

実績値は保険者向け給付実績情報（愛知県国民健康保険団体連合会）

四捨五入の関係で、合計と内訳は一致しない場合があります。

#### 4. 介護保険施設の整備状況について

##### (1) 介護保険施設の整備状況について (2024年10月1日現在)

###### ■介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)

寝たきりや認知症などで、常に介護が必要で自宅での生活が難しい方のための施設。入所により、入浴・排せつ・食事などの介護、機能訓練、健康管理、療養上の世話などが受けられる。

【 17 施設：定員 1,500 人 】

###### ■介護老人保健施設

入所者に対してリハビリテーションなどの医療サービスを提供し、家庭への復帰を目指す施設。利用者の状態に合わせた施設サービス計画 (ケアプラン) に基づき、医学的管理のもとで、看護、リハビリテーション、食事・入浴・排せつといった日常生活上の介護などを併せて受けられる。

【 8 施設：定員 835 人 】

###### ■特定施設入居者生活介護

介護保険の指定を受けた介護付有料老人ホーム、養護老人ホーム、軽費老人ホーム、サービス付き高齢者向け住宅などが、入居している利用者に対して入浴・排せつ・食事等の介護、その他必要な日常生活上の支援を行うサービス。

【 13 施設：定員 567 人 】

###### ■地域密着型介護老人福祉施設 (地域密着型特別養護老人ホーム)

定員が 29 人以下の小規模な介護老人福祉施設 (特別養護老人ホーム)

【 7 施設：定員 203 人 】

###### ■認知症対応型共同生活介護 (認知症高齢者グループホーム)

認知症の高齢者が共同で生活する住居において、入浴、排せつ、食事等の介護、その他の日常生活上の世話、機能訓練を行うサービス。

【 25 施設：定員 423 人 】

###### ■小規模多機能型居宅介護

通いによるサービスを中心にして、利用者の希望などに応じて、訪問や宿泊を組み合わせ、入浴、排せつ、食事等の介護、その他日常生活上の世話、機能訓練 (リハビリテーション) を行うサービス。

【 15 施設：定員 427 人 】

###### ■定期巡回・随時対応型訪問介護看護

日中・夜間を通じて、訪問介護と訪問看護が一体的にまたは密接に連携しながら、定期巡回と随時の対応を行うサービス。

【 4 事業所 】

###### ■看護小規模多機能型居宅介護

「小規模多機能型居宅介護」と「訪問看護」を組み合わせ提供するサービス。

【 2 事業所 】

**(2) 第9期介護保険事業計画における介護保険施設の整備状況について**

**■看護小規模多機能型居宅介護**

- ・整備計画数：1事業所
- ・事業者募集期間：2024年7月1日～8月23日
- ・事業者募集結果：応募がなかったため、2025年度中に再募集予定

**■認知症対応型共同生活介護（認知症高齢者グループホーム）**

- ・整備計画数：2事業所(定員 各18名)
- ・事業者募集期間：2024年11月1日～12月20日

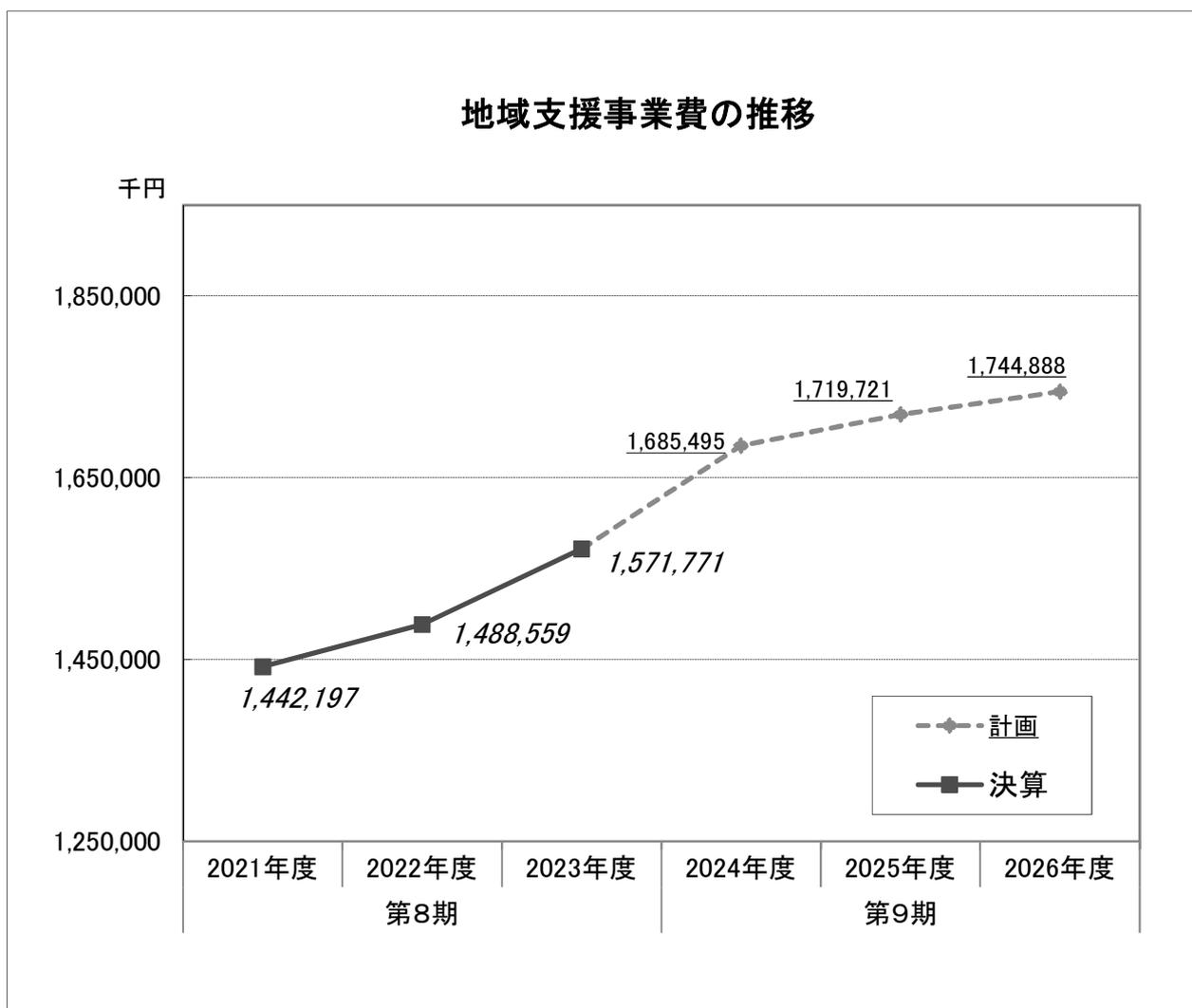
## 5. 地域支援事業費について

### 地域支援事業費の推移

(単位：千円)

	2021年度	2022年度	2023年度		
	実績	実績	計画	実績	対計画比
地域支援事業	1,442,197	1,488,559	1,626,308	1,571,771	96.6%
介護予防事業	1,049,015	1,102,471	1,194,406	1,160,832	97.2%
包括的支援事業・任意事業	393,182	386,088	431,902	410,939	95.1%

※四捨五入の関係で、合計と内訳は一致しない場合があります。



## 6. 地域支援事業

### (1) あんしん介護予防事業(介護予防・日常生活支援総合事業)

#### ア. 介護予防・生活支援サービス事業

要支援1・2及び事業対象者に訪問型・通所型サービスを提供

3,434 人(2024年8月末現在)

【要支援1・2 2,462人 事業対象者 972人】

◎短期予防通所・訪問サービス		2021年度	2022年度	2023年度
運動器の機能向上事業※	開催回数	120	120	60
	参加延人数	682	667	391
栄養改善事業※	開催回数	35	30	15
	参加延人数	113	81	78
口腔機能の向上事業※	開催回数	54	72	36
	参加延人数	162	276	102
認知症予防事業※	開催回数	144	144	72
	参加延人数	1,589	1,479	831
いちのみや元気塾	開催回数			550
	参加延人数			2,570
訪問型介護予防事業	訪問延件数	70	124	57

※2023年度については、※の事業を9月末で終了し、10月からそれらを一体的に取り組んだプログラムとして「いちのみや元気塾」を開始した。

#### イ. 一般介護予防事業

		2021年度	2022年度	2023年度
元気応援高齢者把握事業 (基本チェックリストによる把握) 下記(注1)参照	基本チェックリスト実施者数	7,531	6,800	7,015
	元気応援高齢者数	1,473	1,292	1,378
転倒予防教室 (貯筋教室)	開催回数	278	792	989
	参加延人数	4,140	8,857	19,546
高齢者の栄養講座	開催回数	2	8	8
	参加延人数	12	78	94
頭と体の体操教室	開催回数	14	48	48
	参加延人数	421	921	1,026

		2021年度	2022年度	2023年度
口腔機能向上プログラム	開催回数			345
	参加延人数			345
介護予防サポーター育成事業	参加延人数	24	69	73
介護予防普及啓発事業	介護予防イベント参加者数	186	108	523
	介護予防川柳応募作品数	865	946	796
地域リハビリテーション活動支援事業	出前教室回数	44	56	63
	地域ケア会議等講師派遣回数	6	6	8

(注1) 元気応援高齢者把握事業は、昨年度特定健康診査等を受診していない71歳、74歳、77歳を対象者に実施している。

※口腔機能向上プログラムは、口腔機能の重要性に関する健康教育や口腔清掃の自立支援のため2023年10月から開始した。

## (2) 包括的支援事業

介護予防ケアプラン作成		2021年度	2022年度	2023年度
要支援・事業対象者	ケアプラン作成数 (3月31日現在の人数)	4,081	4,290	4,490

総合相談		2021年度	2022年度	2023年度
総合相談	実人数	4,629	4,885	5,023
	延人数	13,574	13,820	14,844
	(再掲) 高齢者虐待対応人数	1,501	1,614	1,777
主任ケアマネジャー個別相談延件数		340	342	405

包括的継続的ケアマネジメント		2021年度	2022年度	2023年度
地区ケアマネジャー会等開催	開催回数	15	18	16
	参加延人数	406	482	465
地域ケア会議	開催回数	26	37	31

## 地域包括ケアシステム関連事業

### 在宅医療・介護連携推進事業

		2021年度	2022年度	2023年度
在宅医療・介護連携推進協議会	開催回数	1	1	1
在宅医療・介護職員多職種連携研修	開催回数	2	4	4
	参加延人数	777	391	454
地域住民への普及啓発 (出前講座・講演会)	開催回数	11	31	30
	参加延人数	230	675	831

※その他、ささえiネット(ICTによる情報連携)、在宅医紹介システムの設置、市民や医療、介護関係者からの相談窓口設置。

### 生活支援体制整備事業

		2021年度	2022年度	2023年度
生活支援体制整備推進委員会	開催回数	2	2	2
おでかけ広場	認定数(年度末)	92	90	97
ちょこっと助け合いボランティア (平成29年7月開始)	活動延件数	711	755	1,000

※第1層(市全体)コーディネーターは社会福祉協議会に、第2層(各連区)コーディネーターは地域包括支援センターに委託。

地域の課題に対し集合住宅の見守り活動として、ハンカチ運動を実施した。また、通いの場を支援するため、運営者の交流会や理学療法士などの講師を派遣した。

### 認知症総合支援事業

		2021年度	2022年度	2023年度
認知症総合支援検討委員会	開催回数	2	2	2
認知症初期集中支援推進事業	訪問等延件数	264	382	257

※その他、平成28年度から認知症地域支援推進員を地域包括支援センターに設置した。推進員は医療機関や介護サービスなど地域の支援機関との連携を図るための支援や、認知症の人やその家族を支援する相談業務を行う。

## (3)任意事業

		2021年度	2022年度	2023年度
家族介護用品給付事業	利用人数	231	217	239
家庭介護教室	開催回数	5	7	7
	参加延人数	50	78	79
認知症サポーター養成講座	開催回数	52	65	78
	受講者数	1,517	2,125	2,269
	(再掲)認知症啓発講演会 「わかってちょうよ認知症」	—	—	147
認知症介護家族支援教室	開催回数	5	6	6
	参加延人数	49	76	50
認知症介護家族交流会	開催回数	8	12	12
	参加延人数	61	135	140
行方不明高齢者等検索メール配信事業	メール登録数(3月31日現在)	4,197	4,180	4,339
	メール配信数	16	19	7
認知症高齢者検索支援サービス事業	年度末登録者数	40	58	62
成年後見制度利用支援事業	市長申立て件数	6	10	9

※新型コロナウイルス感染拡大防止のため、2021年度、2022年度の認知症啓発講演会は中止した。

## 7. 高齢者福祉事業報告

事業名		2021年度	2022年度	2023年度	
1	緊急連絡通報システム設置事業	利用台数 (年度末)	3,462	3,432	3,343
2	配食サービス事業	利用実人数	2,687	2,907	2,788
		配食延数	447,363	454,242	464,102
3	日常生活用具給付事業		1,192	1,592	1,351
	愛の杖	給付者数	1,093	1,434	1,206
	電磁調理器	給付者数	73	85	89
	自動消火器	給付者数	-	-	-
	住宅用火災警報器	給付者数	26	73	56
4	寝具洗濯乾燥サービス事業	利用実人数	364	373	397
5	訪問理美容サービス事業	交付人数	372	436	433
6	ねたきり高齢者等見舞金支給事業	支給実人数	1,583	1,558	1,679
7	高齢者福祉施設運営事業	利用延人数	114,490	189,372	202,234
8	高齢者能力活用推進事業	登録会員数	1,014	1,018	1,053
		就業 延べ件数	10,188	10,247	9,858
9	高齢者入浴助成事業	交付人数	5,347	2,999	-
10	高齢者福祉タクシー料金給付事業	交付人数	2,938	8,426	9,988
		利用延回数	14,634	31,218	51,244

(参考)

	ひとり暮らし高齢者台帳	登録者数 (年度末)	5,621	5,761	5,836
--	-------------	---------------	-------	-------	-------

## 8. 政策目標達成のための評価指標の取組み状況

### (1) 政策目標 住み慣れた地域で安心して暮らすための仕組みづくり

評価指標	目標の方向性	2022年度実績	2023年度実績	2026年度目標	説明
在宅医療・介護職員多職種連携研修開催回数	増加	4回	4回	5回	左記研修の開催回数
認知症サポーター養成講座の累積受講者数	増加	35,057人	37,326人	42,000人	認知症の人と家族を支えるためのサポーターを養成する講座の累積受講者数
地域包括支援センターへの相談者数	増加	4,885人	5,023人	5,000人	地域包括支援センターに相談した人数

### (2) 政策目標 高齢期をいきいきと過ごすための介護予防と生きがいづくり

評価指標	目標の方向性	2022年度実績	2023年度実績	2026年度目標	説明
転倒予防教室開催回数	増加	792回	989回	1,300回	左記教室の開催回数
地域リハビリテーション活動支援事業の派遣回数	増加	56回	63回	100回	地域ケア会議や地域の通いの場等にリハビリ職等を派遣した回数
地域の高齢者が出かけたくなる通いの場の数	増加	311か所	333か所	380か所	高齢者が気軽に参加できるおでかけ広場やふれあい・いきいきサロン、地域の通いの場等の数

### (3) 政策目標 介護ニーズに対応するための介護保険事業の充実と適正化

評価指標	目標の方向性	2022年度実績	2023年度実績	2026年度目標	説明
主な介護保険施設（事業所）数	増加	87か所	87か所	90か所	特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、特定施設入居者生活介護、地域密着型特別養護老人ホーム、認知症対応型共同生活介護、（看護）小規模多機能型居宅介護の施設（事業所）の整備数
ケアプランの点検実施事業所数	増加	27か所	32か所	30か所	ケアプラン点検を実施した事業所数
医療情報との突合・縦覧点検の実施割合	維持	100%	100%	100%	愛知県国民健康保険団体連合会から提供される点検リストを基に不適切な請求の有無について点検した割合